

れいわ4ねんど
令和4年度

こ う と う ぶ あ ん な い
高 等 部 案 内



おおさかふりつとんだばやししえんがっこう
大阪府立富田林支援学校

〒584-0054 とんだばやししおおさかんなび216ばんち
富田林市大字甘南備216番地

☎ 0721-34-1675
FAX 0721-34-1677

はじめに

ほんこう とんだばやし かん なび おか しょうわ ねん ねん はる しょう ちゅうがくぶ
本校は、富田林甘南備の丘に昭和45年（1970年）の春に小・中学部
かいこう 3 ねん ご こうとうぶ せっち
が開校され、その3年後に高等部が設置されました。
きゅうこうしゃ ろうきゅうか へいせい ねん ねん がつ しんこうしゃ かんせい
旧校舎の老朽化にともない、平成8年（1996年）12月に新校舎が完成
よくねん がつ あたら こうしゃ いてん きょういくかつどう はじ じどう
し、翌年4月より新しい校舎に移転して教育活動が始まりました。さらに児童・
せいと ぞうか へいせい ねん ねん がつ げんざい しきち
生徒の増加にともない、平成21年（2009年）8月には現在の敷地に
しんこうしゃ ぞうちく
新校舎が増築されました。

ちいき みなみかわち ちいき とんだばやし し かわちながの し おおさかさやまし たいしちょう
地域からは南河内地域（富田林市、河内長野市、大阪狭山市、太子町、
かなんちょう ちはやあかさかむら ちゅうがっこう そつぎょうせい つうがく ふくし
河南町、千早赤阪村）の中学校の卒業生が通学し、こんごう福祉センターや
たいしがくえん どう か じゆく たかわしがくえん つうがく
太子学園、桃花塾、高鷲学園からも通学しています。

こんねんど がつ にちげんざい めい せいと ざいせき かくがくねん せいとすう
今年度5月1日現在、149名の生徒が在籍しています。各学年の生徒数
ねんせい めい がっきゅう ねんせい めい がっきゅう ねんせい がっきゅう
は 1年生47名（6学級）、2年生56名（7学級）、3年生46名（6学級）です。



こうとうぶ ほうしん 高等部の方針

- じりつ こころ そ だ
1 自立した心 を育てる。
- はったつ おう かだい と く
2 発達に応じた課題に取り組む。
- じょうぶ つく
3 丈夫 なからだを作る。
- ちから やしな
4 はたらく力 を養う。
- せいかつ ゆた
5 生活 を豊かにする。

こうとうぶ がくしゅう 高等部の学習について

1. ゆとりある時間帯で

がくしゅう く ぎ ごぜん ご ご せいとしん みとお も しゅたいてき じゅぎょう
学習の区切りを午前2つ、午後1つとして、生徒自身が見通しを持って主体的に授業に
さんか
参加できるようにしています。

2. 基本的な生活習慣を

た はいせつ ねむ かつどう まいにち せいかつり ず お
「食べる」「排泄する」「眠る」「活動する」「くつろぐ」などが、毎日の生活リズムとして
かくりつ たいせつ せいかつ いちど みなお かてい きょうりよく とり
確立していることが大切です。これまでの生活をもう一度見直し、家庭と協力しながら取
く きょくたん へんしよく かんしよく かいぜん はいせつ いふく ちゃくだつ み まわ
組んでいきます。極端な偏食や間食の改善、排泄、衣服の着脱などの身の回りのことが
かのう かぎ じぶん しどう
可能な限り自分でできるように指導していきます。

3. より丈夫なからだを

ひろ ぐらうんど す ば しぜんかんきょう らんにんぐ なが きより ぽこう
広いグラウンドやまわりの素晴らしい自然環境のなかで、ランニング、長い距離の歩行な
にちじょうてき と い あしこし しんぱいきのう こうじょう せいと しょう
どを日常的に取り入れ、足腰・心肺機能などの向上をめざしています。生徒の障がいやか

らだの状態に配慮しながら、無理なく、そして、持っている力を出し切ってがんばれるように
励まします。

4. 集団活動をとおしてたくましい心を

様々な集団の中で経験を積み重ね、自信をつけ、自己を客観的にみる力をつけ、精神的にもたくましくなりたいと願っています。

高等部1年生の時間割 (令和4年度)

時刻	曜日	月	火	水	木	金
9:00～9:30	1	学級生活 (着替え・朝の会)				
9:30～10:40	2	L.H.R	職業家庭	職業家庭	職業家庭	美術/音楽
10:55～12:05	3	グループ	音楽/美術	グループ	体育	グループ
12:05～12:40	給食					
12:40～13:10	4	学級生活				
13:10～14:20	5	せんたく	グループ	体育	グループ	職業家庭
14:20～15:10	6	清掃・学級生活 (着替え・終わりの会)				

グループ学習

グループで発達課題に即した学習を

各学年とも発達及び学力、運動能力に応じて、大きく5つのグループに分かれて発達課題別学習をしています。

おん がく び じゅつ
音 楽・美 術

じ こ ひょうげん たいせつ 自己表現を大切に

おんがく うた がっそう だん す おんがくげき とお びじゅつ びょうが ねんど
音楽では、歌・合奏・ダンス・音楽劇などを通して、美術では、描画・粘土・
ぬたくり はんが と く とお じ こ ひょうげん たいせつ
ぬたくり・版画などの取り組みを通して、自己表現を大切にしています。

たい いく
体 育

さっ か ー ちようきよりそう たんきよりそう は ー どる すいえい だん す げ ー む うんどう
サッカー、長距離走、短距離走、ハードル、水泳、ダンス、ゲーム運動などを
とお る ー る り かい り うんどう かんしん いよく たか たいりよく こうじょう けんこう
通して、ルールを理解したり、運動への関心、意欲を高め、体力の向上、健康の
ほ じ ぞうしん はか もくてき なかま う ご た の か ん しどう
保持増進を図る目的と仲間とからだを動かす楽しさを感じられるように指導し
ています。

とくべつかつどう
特別活動

がっきゅう がっ き はじ やくわり もくひょう かんが れ く り え ー し ょ ん ちようりじっしゅう
学級では、学期初めに役割や目標を考えたり、レクリエーション、調理実習
とう と く がくねん ぎょうじ じぜん じ ごしどう がくぶ せいとかいかつどう
等に取り組んだりします。学年では行事の事前事後指導、学部では生徒会活動、
ぶ しゅうかい ぎ か いかつどう げ ー む こうりゅう はし かい こうとうぶぜんたい とりく
部集会、議会活動、ゲーム、交流、走ろう会など高等部全体の取り組みをして
います。また、れい わ3ねん ど どうとく そうごう じゅぎょう とりく
います。また、令和3年度より「道徳」、「総合」の授業にも取り組んでいます。

しよくぎょう か て い
職 業・家 庭

なか ま はげ しよくぎょう か て い じゅぎょう いろいろ ちから そうごうてき はっ き
仲間と励ましあうことなど、職業・家庭の授業では色々な力を総合的に発揮
することが求められます。たいりよく ぎ の う ほうこく れんらく
「体力」や「技能」だけでなく、あいさつや報告・連絡・
そうだん しごと たい じゅん び だんかい ちから もと しごと ゆうようせい し
相談など、仕事に対する準備段階としての力を求めます。仕事の有用性を知る

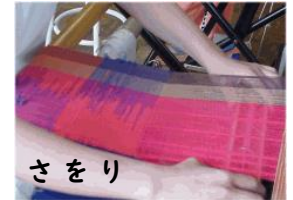
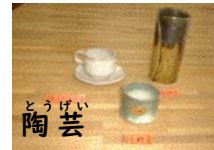
な か ま いっしょ はたら たの たいけん きんろう い よく わ
 ことや仲間と一緒に働くことの楽しさを体験することにより勤労意欲が湧くよ
 うな指導を心掛けています。

のう ぎょう
 農 業

し き おりおり や さい さいばい はたけしゅうへん せい び たい ひ づく
 四季折々の野菜の栽培、畑周辺の整備、堆肥作りなど

こう げい
 工 芸

とうげい くさかこう
 陶芸、さをり、草加工など



かみ か こう
 紙加工

かみ けしょうこばこづく
 紙すき、化粧小箱作りなど

か てい
 家 庭

ふくろづく そめもの しゅげい
 袋作り、染物、手芸、さをりなど

もっ こう
 木 工

や いたぶ れー と しゃしん ば ねる
 焼き板プレート、写真パネル

C D ら っ く い す せいさく
 CDラック、椅子などの制作



保護者学習会

毎年外部講師をお招きして障がい児・者の福祉制度について学習会をおこなっています。内容は①計画相談支援・短期入所（ショートステイ）・生活介護・就労移行支援など在校中や卒業後の各種サービスの概要説明 ②20歳になったら申請できる障がい基礎年金の概要説明です。1回の学習内容はひとつで、①と②を交互におこなっています。

通学

5月現在、13コースの通学バスが、校区内を運行しています。また自宅から通学する一部の生徒は、自立心を高めたり生活体験をさらに増やすために通学バスを使わないで、公共交通機関を利用して通学しています。

学校生活に係わる諸費用について

学校納付金等について

令和元年度（参考）

費用	金額	徴収方法
独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金	1,930 円（年額）	（4 月第 1 期分で）
PTA 会費	3,000 円（年額）	（2 ～ 3 期分割で）
児童・生徒会費	400 円（年額）	（2 ～ 3 期分割で）
学年費	8,000 円（年額）	（1 ～ 3 期分割で）
積立金（宿泊学習・修学旅行・卒業アルバム制作など）	46,000 円（年額）	（1 ～ 3 期分割で）
給食費（1 食 3 6 0 円）	65,880 円（年額）	（1 ～ 4 期分割で） 毎年 3 月に精算します。
AIG 保険	任意	

☆ 教科書代

就学奨励費から支給されます。

☆ 就学奨励費制度について

「特別支援学校への就学奨励に関する法律」等に基づいて、支援学校に就学している生徒の保護者の経済的な負担を軽減し、就学を奨励するために、その負担能力の程度に応じて就学に必要な諸費用が支給されることになっています。

(例 学用品購入費、自力通学のための交通費、職場実習のための交通費、宿泊学習費、校外学習費＜遠足、社会見学等、修学旅行費＞教科書購入費、給食費など)

☆ 授業料、通学バス利用費を保護者が負担する必要はありません。

しんろ 進路

・ 多様な進路指導を

本人の希望や保護者の願いを考慮しながら、本人が最も力を発揮できる進路の確保に力を入れています。就労対象生徒は、適性が見極めの意味もこめて、南河内を中心とし、大阪市や堺市の企業に実習にいきます。

夏休みには2日程度、生徒全員が各市町村の障がい福祉サービス事業所（作業所）に実習に行きます。

・ 年間の予定

つき 月	ぜんたい 全体	がくねん 1学年	がくねん 2学年	がくねん 3学年
4	どうそうかい 同窓会	しんろ せつめいかい 進路説明会	ふくし こんだんかい 福祉懇談会	くんれんこうけんがく 訓練校見学
5				しんろ こんだんかい 進路懇談会
6	ふくし じぎょうしよじっしゅう 福祉サービス事業所実習		きぎょうじっしゅう 企業実習	ふくし じぎょうしよじっしゅう 福祉サービス事業所実習
7				きぎょうじっしゅう 企業実習
8	ふくし じぎょうしよじっしゅう 福祉サービス事業所実習			きゅうしよくとうろく・しゅうしよくそうだん 求職登録・就職相談
9			きぎょうじっしゅう 企業実習	しんろ きぼう ちょうさ 進路希望調査
10			しんろ こんだんかい 進路懇談会	しんろ こんだんかい 進路懇談会
11				きぎょうじっしゅう 企業実習
12				くんれんこうじゅけん 訓練校受験
1		しんろ こんだんかい 進路懇談会	くんれんこうけんがく 訓練校見学	くんれんこうじゅけん 訓練校受験
2	どうそうかい せいじん いわ かい 同窓会（成人を祝う会）	しんろ きぼう ちょうさ 進路希望調査	きぎょうじっしゅう 企業実習	
3			しんろ きぼう ちょうさ 進路希望調査	

年度	上級部・科	高等専門学校	大学	小計	就職	専修学校	各種学校	能力開発学校	小計	就労移行支援	就労継続支援・A型	就労継続支援・B型	自立訓練	生活介護	活動支援セン	病院	家庭保護	その他	小計	合計
2017	0	1	0	1	4	0	0	1	1	1	0	9	3	18	0	0	1	5	37	43
2018	0	0	0	0	4	0	0	2	2	3	0	21	1	23	0	0	0	3	51	57
2019	0	0	0	0	9	0	0	1	1	1	1	12	0	16	0	0	2	4	36	46
2020	0	0	0	0	7	0	0	1	1	3	0	13	2	19	0	0	3	11	51	59
2021	0	0	0	0	7	0	0	4	11	0	3	17	0	14	0	0	0	8	42	53

ライフキャリアコース(職業^{しよくぎょう}コース)

ライフキャリアコースとは

・就^{しゅうろう}労をめざす知的障^{ちてきしょう}がい生徒^{せいと}のための、実習^{じっしゅう}を中心とする職業^{ちゅうしん}教育^{しよくぎょうきょういく}に重点^{じゅうてん}を

おいた教育課程^{きょういくかてい}で学ぶ職業^{まな しよくぎょう}コース。

・十分^{じゅうぶん}なジョブマッチングができるよう、個々の生徒^{この せいと}の実情^{じつじょう}に即^{そく}した柔軟^{じゅうなん}な学び^{まな}

の場^ばを提供^{ていきょう}し、地域^{ちいき}に密着^{みっちゃく}した就労^{しゅうろう}支援^{しえん}とアフターフォロー^{あふたーふぉろー}を充実^{じゅうじつ}させる。

こうとうぶ ほうしん 高等部の方針

① 自立^{じりつ}した心^{こころ}を育てる。

(ア) 学校生活^{がっこう せいかつ}や学習^{がくしゅう}、通学^{つうがく}など多彩^{たさい}な集団活動^{しゅうだんかつどう}をとおして様々^{さまざま}な友だち^{とも}や教員^{きょういん}と

触れ合い^ふ、自己^{じこ}を表現^{ひょうげん}する力^{ちから}、友だち^{とも}の気持ち^{きも}を受け入れる力^{うい}が育つよう^{ちから そだ}

しえん
支援する。

(イ)「やりきる、^た耐える、やりなおす」^{ちから}力を育て、^{そだ}自信を持って生きていくことの
^{しえん}できる力が育つよう支援する。

② ^{はったつ}発達に^{おう}応じた^{かだい}課題に^{とりく}取り組む。

(ア)家庭と^あ協^{かてい}力^{きょうりよく}しながら、^{しょくせいかつ}食生活の^{かいぜん}改善、^{はいせつ}排泄、^い衣服の^{ふく}着脱^{ちゃくだつ}など、^{せいかつり}生活^ずリズムの^お
^{かくりつ}確立と^{しんべんじりつ}身辺自立^むに向けて^{しえん}支援する。

(イ)生徒が、^い見^{せいと}通^{みとお}しを持って^も積極的^{せっきよくてき}に^{じゅぎょう}授業や^{ぎょうじ}行事に^{さんか}参加できる^{しえん}よう支援する。

(ウ)学級や学年での^う集^{がっきゅう}団^{がくねん}学^{しゅうだんがくしゅう}習^{はったつだんかい}と^{はいりょ}発達^ぐ段階^るに^ー配^ぶ慮^{かだいべつがくしゅう}した^{おこ}グループで^{なう}課題別学習をおこ

③ ^{じょうぶ}丈夫な^{つく}からだを作る。

^{しゅうへん}周^{しぜん}辺^{かんきょう}の^{かつよう}自然^{らんになぐ}環境^{ほこう}を活用した^とラン^いニング^{しょう}、^{しんたいてき}歩^{しんたいてき}行^{しんたいてき}などを^{しんたいてき}取り^{しんたいてき}入^{しんたいてき}れ、^{しんたいてき}障^{しんたいてき}がい^{しんたいてき}や^{しんたいてき}身^{しんたいてき}体^{しんたいてき}的^{しんたいてき}
^{とくせい}特性^{はいりょ}に^{じょうぶ}配^{けんこう}慮^{しえん}しながら、^{しえん}より^{しえん}丈^{しえん}夫^{しえん}で^{しえん}健^{しえん}康^{しえん}な^{しえん}か^{しえん}ら^{しえん}だ^{しえん}づ^{しえん}く^{しえん}り^{しえん}を^{しえん}支^{しえん}援^{しえん}す^{しえん}る。

④ は^{ちから}た^{やしな}ら^{やしな}く^{やしな}力^{やしな}を^{やしな}養^{やしな}う。

(ア)様^あ々^{さま}な^{さま}作^{さぎょう}業^とを^{なかま}通^{たの}して^{たの}仲^{たの}間^{たの}と^{たの}は^{たの}た^{たの}ら^{たの}く^{たの}楽^{たの}し^{たの}さ^{たの}や^{たの}達^{たの}成^{たの}感^{たの}を^{あじ}味^{あじ}わ^{あじ}う^{あじ}こ^{あじ}と^{あじ}が^{あじ}で^{あじ}き^{あじ}る^{あじ}よ^{あじ}
^{しえん}う^{しえん}支^{しえん}援^{しえん}す^{しえん}る。

(イ)産^い業^{さんぎょうげんば}現^{じっしゅう}場^{とお}実^{いよく}習^{ちから}を^み通^{しえん}して^{しえん}は^{しえん}た^{しえん}ら^{しえん}く^{しえん}意^{しえん}欲^{しえん}と^{しえん}力^{しえん}を^{しえん}身^{しえん}に^{しえん}つ^{しえん}け^{しえん}る^{しえん}こ^{しえん}と^{しえん}が^{しえん}で^{しえん}き^{しえん}る^{しえん}よ^{しえん}う^{しえん}
^{しえん}支^{しえん}援^{しえん}す^{しえん}る。

(ウ)自^う己^じ決^こ定^{けつてい}・自^じ己^こ実^{じつげん}現^{うなが}を^{しよくぎょうすきる}促^{こうじょう}し、^{こうじょう}職^{しよくぎょうすきる}業^{こうじょう}ス^{こうじょう}キ^{こうじょう}ル^{こうじょう}の^{こうじょう}向^{こうじょう}上^{こうじょう}を^{こうじょう}め^{こうじょう}ざ^{こうじょう}す。

⑤ ^{せいかつ}生活^{ゆた}を^{ゆた}豊^{ゆた}かに^{ゆた}す^{ゆた}る。

(ア)家庭や^あ地^ち域^{いき}の中^{なか}で^{なか}い^{なか}き^{なか}い^{なか}き^{なか}した^{せいかつ}生^お活^おを送^{そつぎょうご}り、^{じゅうじつ}卒^{せいかつ}業^お後^おも^お充^{せい}実^{せい}した^{せい}生^{せい}活^{せい}を送^{せい}る^{せい}こ^{せい}と^{せい}
^{しえん}が^{しえん}で^{しえん}き^{しえん}る^{しえん}よ^{しえん}う^{しえん}支^{しえん}援^{しえん}す^{しえん}る。

い こうこうせい せいかつ いとな たいせつ きょういく と く
(イ) 高校生らしい生活を営み、いのちを大切にする教育に取り組む。

う ほんにん きぼう ほごしゃ ねが たいせつ ほんにん も ちから はっき
(ウ) 本人の希望や保護者の願いを大切にしながら、本人の持つ力を発揮できる

しんろ じつげん
進路の実現をめざす。

とくちょう
特徴

こうない こうがい しょくぎょうたいけんじゅぎょう しょくぎょう かてい じゅぎょうない じっし
◎ 校内・校外の職業体験授業を職業・家庭の授業内で実施する。

こうないたいけんじゅぎょう — せいそう きゅうしょく ぎゅうにゅう ぱっく かいしゅう
校内体験授業 — 清掃、給食の牛乳パック回収など

こうがいたいけんじゅぎょう — きぎょうじっしゅう
校外体験授業 — 企業実習など

こうとうぶ ねんかんぎょうじよてい
高等部の年間行事予定

※今年^{ことし}は新型コロナウイルス^{しんがたころなういるすかんせんしょう}感染症^{じょうきょう}の状況^{じょうきょう}によって変更^{へんこう}の可能性^{かのうせい}があります
 (令和元年度)

月	1 年	2 年	3 年
4 月	・入学式 ・始業式 ・対面式 ・懇談会	・始業式 ・対面式	・始業式 ・対面式 ・懇談会
5 月	・懇談会 ・遠足 ・生徒会選挙	・生徒会選挙 ・宿泊学習（1泊2日）	・懇談会 ・生徒会選挙 ・修学旅行（2泊3日）
6 月	・プール学習 ・避難訓練（防犯） ・学習参観	・プール学習 ・避難訓練（防犯） ・企業実習 ・学習参観	・プール学習 ・避難訓練（防犯） ・企業実習 ・学習参観
7 月	・プール学習 ・期末懇談会 ・終業式 ・福祉サービス事業所実習	・プール学習 ・期末懇談会 ・終業式 ・福祉サービス事業所実習	・プール学習 ・期末懇談会 ・終業式 ・福祉サービス事業所実習
8 月	・福祉サービス事業所実習	・福祉サービス事業所実習	・福祉サービス事業所実習
9 月	・始業式	・始業式	・始業式
10 月	・体育大会 ・避難訓練（火災）	・体育大会 ・社会見学 ・企業実習 ・避難訓練（火災）	・体育大会 ・社会見学 ・企業実習 ・避難訓練（火災）
11 月	・学習発表会	・学習発表会	・学習発表会
12 月	・期末懇談会	・期末懇談会	・期末懇談会
1 月	・始業式 ・作品展 ・学習参観 ・避難訓練（地震）	・始業式 ・作品展 ・学習参観 ・避難訓練（地震）	・始業式 ・作品展 ・学習参観 ・避難訓練（地震）
2 月	・走ろう会 ・社会見学 ・お別れ会	・走ろう会 ・お別れ会	・走ろう会 ・お別れ遠足 ・お別れ会
3 月	・進路の取組み ・年度末懇談会 ・修了式	・企業実習 ・年度末懇談会 ・修了式	・卒業式



サッカー部案内



活動目的：サッカーを通して、身体機能の向上を図るとともに、チームプレーの大切さや楽しさを知る。ルールを守ることやあいさつをすることなど、正しい生活態度を身につける。試合や練習試合等の対外活動を通して、目標に向かって努力し、勝利する経験を積むことによって自尊心を育てる。

活動内容：体カトレーニング・パス・シュートなどの基礎トレーニング
ゲーム形式の練習
公式戦…チャンピオン大会(2月)、フレンドリーカップ(12月)

入部対象：原則的に自力通学生徒を対象とする。
・一斉指示で集団行動ができ、本人に熱意のあるもの。
・サッカー部のルールを守れるもの。
・疾患等により激しい運動を禁止されていないもの。

練習場所：グラウンド ※雨天時及びグラウンドが使用できない場合は体育館

練習時間：15:10～16:30 下校バス17:02 東口

※変更の場合あり

練習日程：毎月の終わりに、翌月の練習日程のプリントを各自に配付する。

りくじょうぶあんない 陸上部案内

かつどうもくてき はし たの りかい れんしゅう つうじ たっせいかん あじ かくたいかい さんか
活動目的：走ることの楽しさを理解し、練習を通じ達成感を味わい各大会に参加する。

かつどうないよう だい き がつ がつ
活動内容：第Ⅰ期（４月～１０月）

とらっくしーずん たいかい む しゅもく べつれんしゅう きそ たいりよく やしな
トラックシーズン…大会へ向けて種目別練習により基礎体力を養う。

だい き がつ がつ
第Ⅱ期（１１月～３月）

えきでん ろーどしーずん はし きよりの じきゅうりよく やしな
駅伝・ロードシーズン…走る距離を伸ばし、持久力を養う。

さん かたいかい おおさか りくじょうきょうぎきろくかい おおさか えきでんきょうそうたいかい みなみおおさかえきでん
参加大会 大阪ＩＤ陸上競技記録会、大阪ＩＤ駅伝競走大会、南大阪駅伝

きょうそう
競走

にゅうぶたいしょう じはつてき にゅうぶ い し も れんしゅう とりくむせいと
入部対象：自発的に入部意志を持ち、まじめに練習に取り組む生徒

つうがくば すつうがくせい ほごしや むか かのう せいと
通学バス通学生は、保護者のお迎えが可能な生徒。

れんしゅうばしょ ほんこうぐらうんど
練習場所：本校グラウンド

れんしゅうじかん しょーと ろんぐ
練習時間：ショート（３：１０～３：４０）、ロング（３：１０～４：３０）

れんしゅうについて まいつき お よくげつ れんしゅうについて ぶりん と かくじ はいふ
練習日程：毎月の終わりに、翌月の練習日程のプリントを各自に配付する。

たつきゅうぶ あんない 卓球部案内



かつどうもくてき しょうがい す ぽーつ 活動目的 : 生涯スポーツとして、楽しさを^{たの}知る。

どうぐ 道具を大切に^{たいせつ}扱うことで、物の大切さを^{まな}学ぶ。

かつどうないよう ふ お あ は ん ど 活動内容 : フォアハンドやバックハンド、サーブなどの基礎練習^{き そ れんしゅう}。

し ん ぐ る す シングルスや^{だ ぶ る す}ダブルスなどの試合形式^{し あ い け い し き}の練習^{れんしゅう}。

が つ 6月の大阪府障がい者^{お お さ か ふ し ょ う}スポーツ大会^{し ゃ す ぽーつ た い か い}や 10月のスポーツフェスタ^{が つ す ぽーつ ふ え す た}への^{さん か}参加。

にゅうぶたいしょう げんそく 入部対象 : 原則、自力通^{じ り き つ う が く}学生^{せ い と}徒^{たいしょう}を対象とする。

がっこう 学校の備品^{び ひ ん}を大切に^{たいせつ}扱^{あつか}えるもの。

ねつ い 熱意^もを持ち、意欲^{いよくてき}的に^{さん か}参加^{さん か}できるもの。

れんしゅうばしょ 練習場所 : 体育館^{たいいくかん}

れんしゅうじかん 練習時間 : 月2回程度 ^{つき かいていど} 15:10～16:30

げこうばす 下校バス17:02 ^{ふくしせんたー} こんごう福祉センター^{ーひがしぐち} 東口